■特定健診実施率（法定報告）■

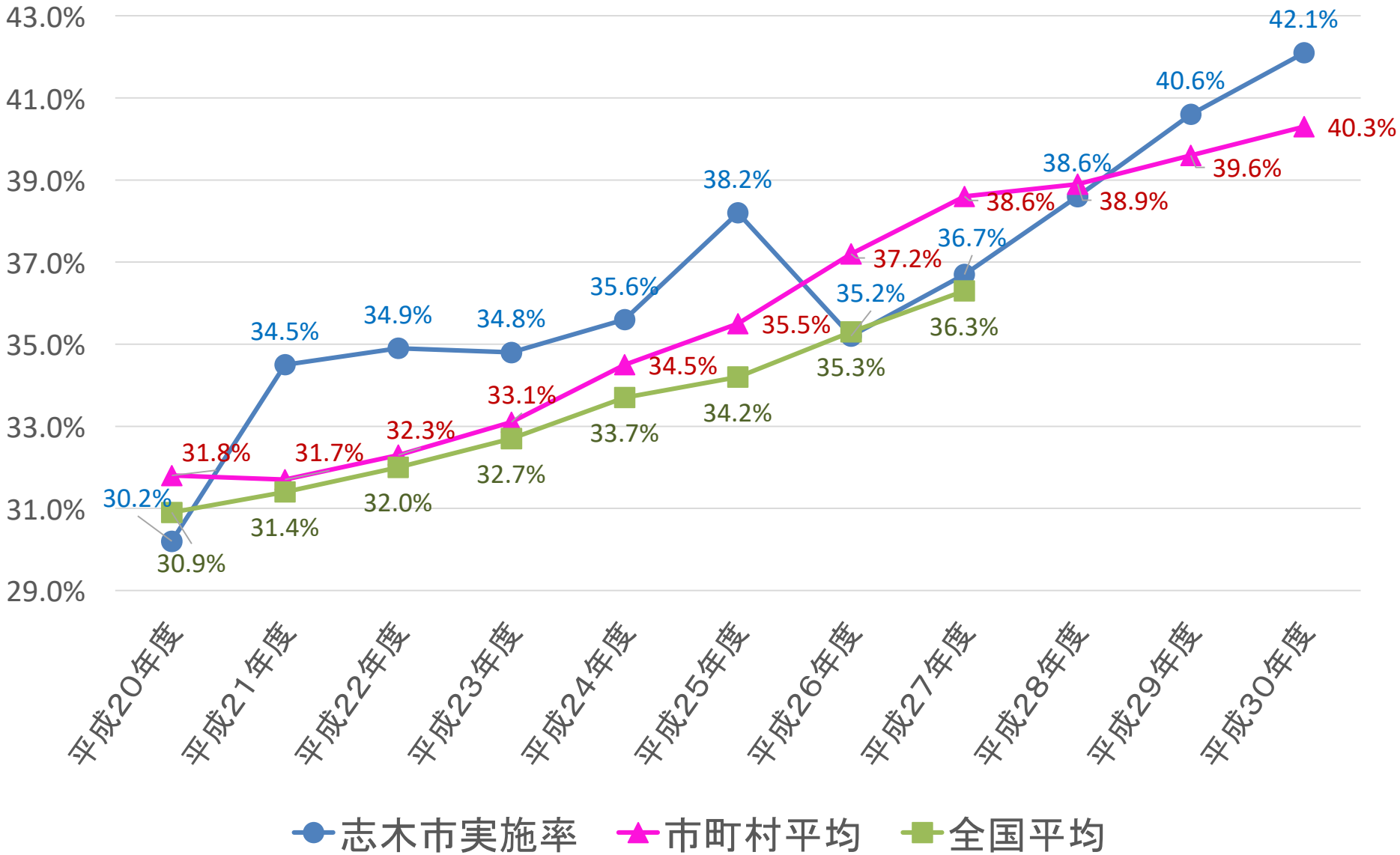
資料4

年度	特　定　健　診　　令和元年11月10日現在			
	対象者数（人）	受診者数（人）	実施率（%）	目標率（%）
平成20年度	11，194	3，386	30．2	40
平成21年度	12，057	4，165	34．5	50
平成22年度	12，214	4，266	34．9	55
平成23年度	12，483	4，348	34．8	60
平成24年度	12，541	4，460	35．6	65
平成25年度	12，564	4，802	38．2	40
平成26年度	12，326	4，339	35．2	45
平成27年度	12，072	4，431	36．7	50
平成28年度	11，256	4，340	38．6	55
平成29年度	10，859	4，413	40．6	60
平成30年度	10，452	4，401	42．1	40

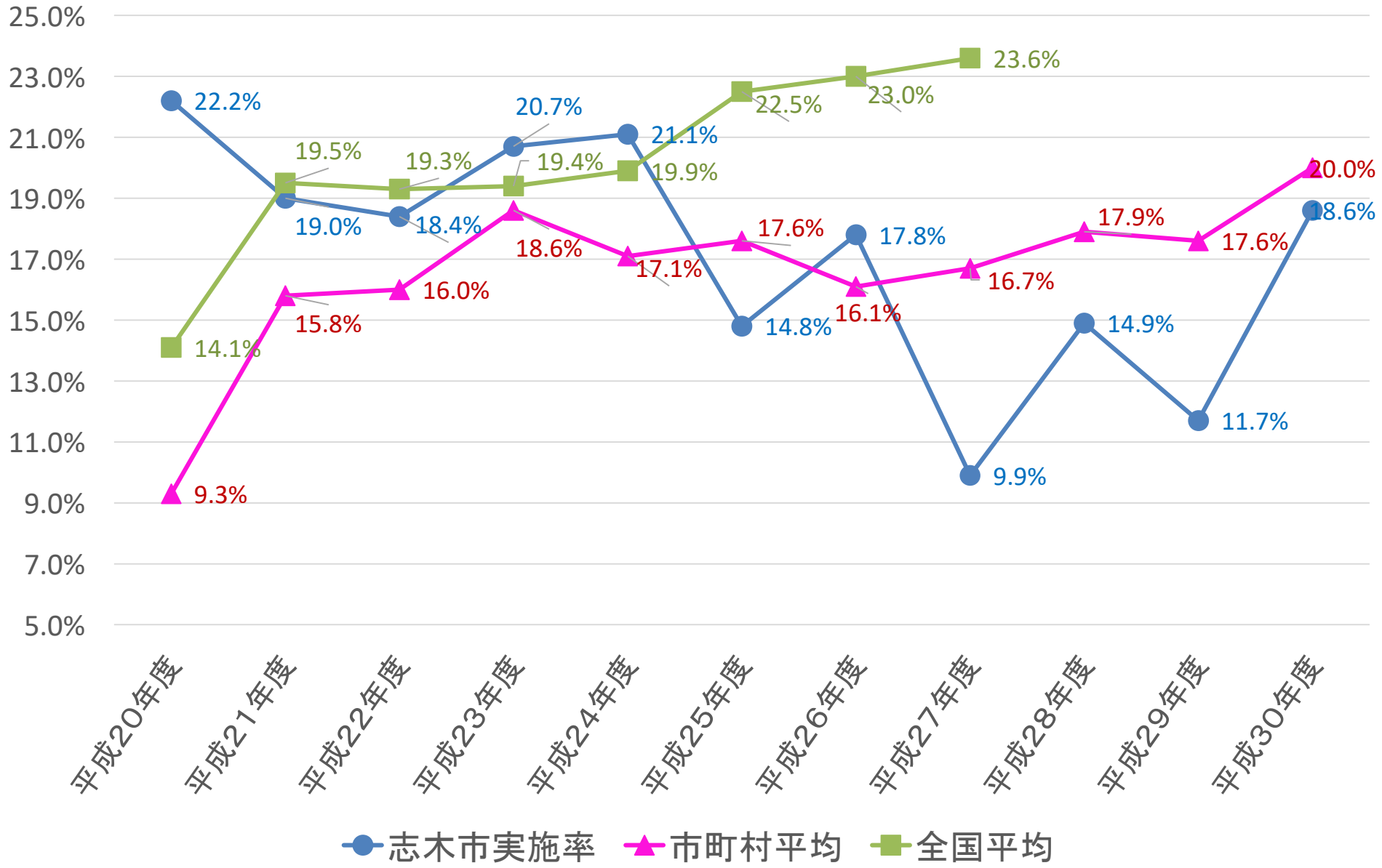
■特定保健指導（法定報告）■

年度	特定保健指導			令和元年11月10日現在
	対象者数（人）	実施者数（人）	実施率 （%）	目標率 （%）
平成20年度	528	117	22．2	20
平成21年度	562	107	19．0	30
平成22年度	538	99	18．4	35
平成23年度	561	116	20．7	40
平成24年度	521	110	21．1	45
平成25年度	568	84	14．8	30
平成26年度	529	94	17．8	35
平成27年度	527	52	9．9	40
平成28年度	543	81	14．9	50
平成29年度	556	65	11．7	60
平成30年度	548	102	18．6	20

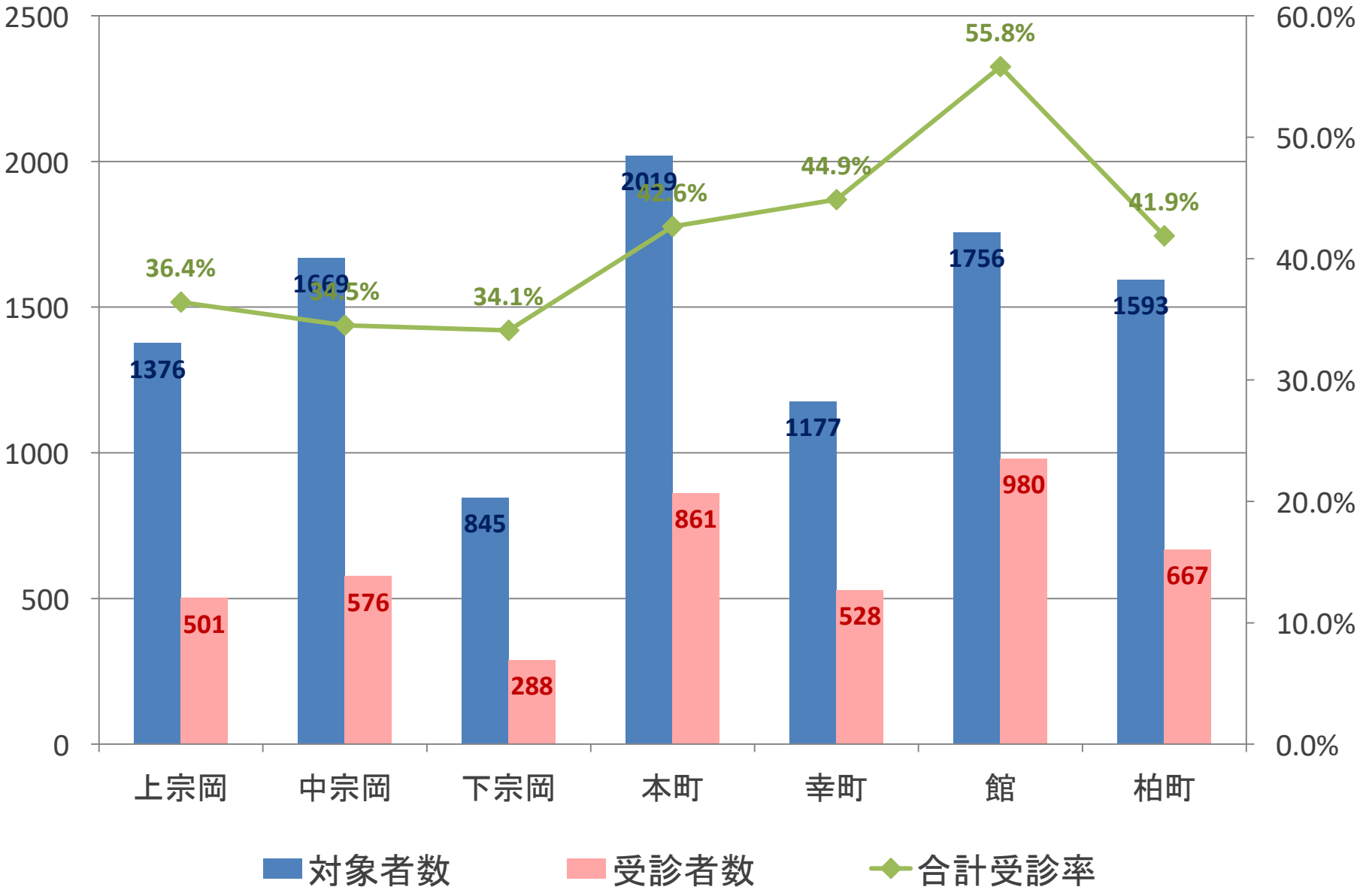
平成20年度～30年度 特定健診受診率



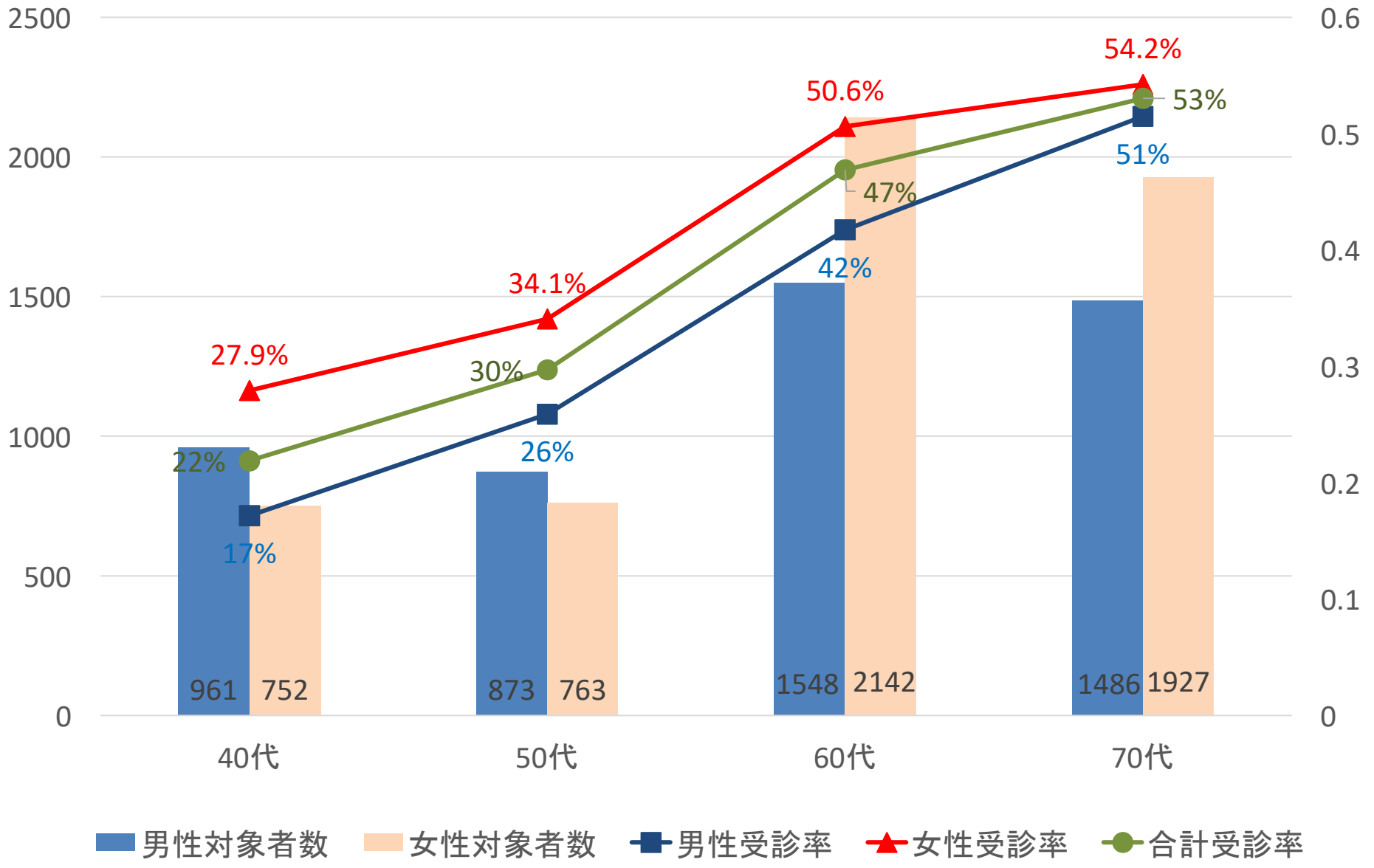
平成20年度～30年度 特定保健指導実施率



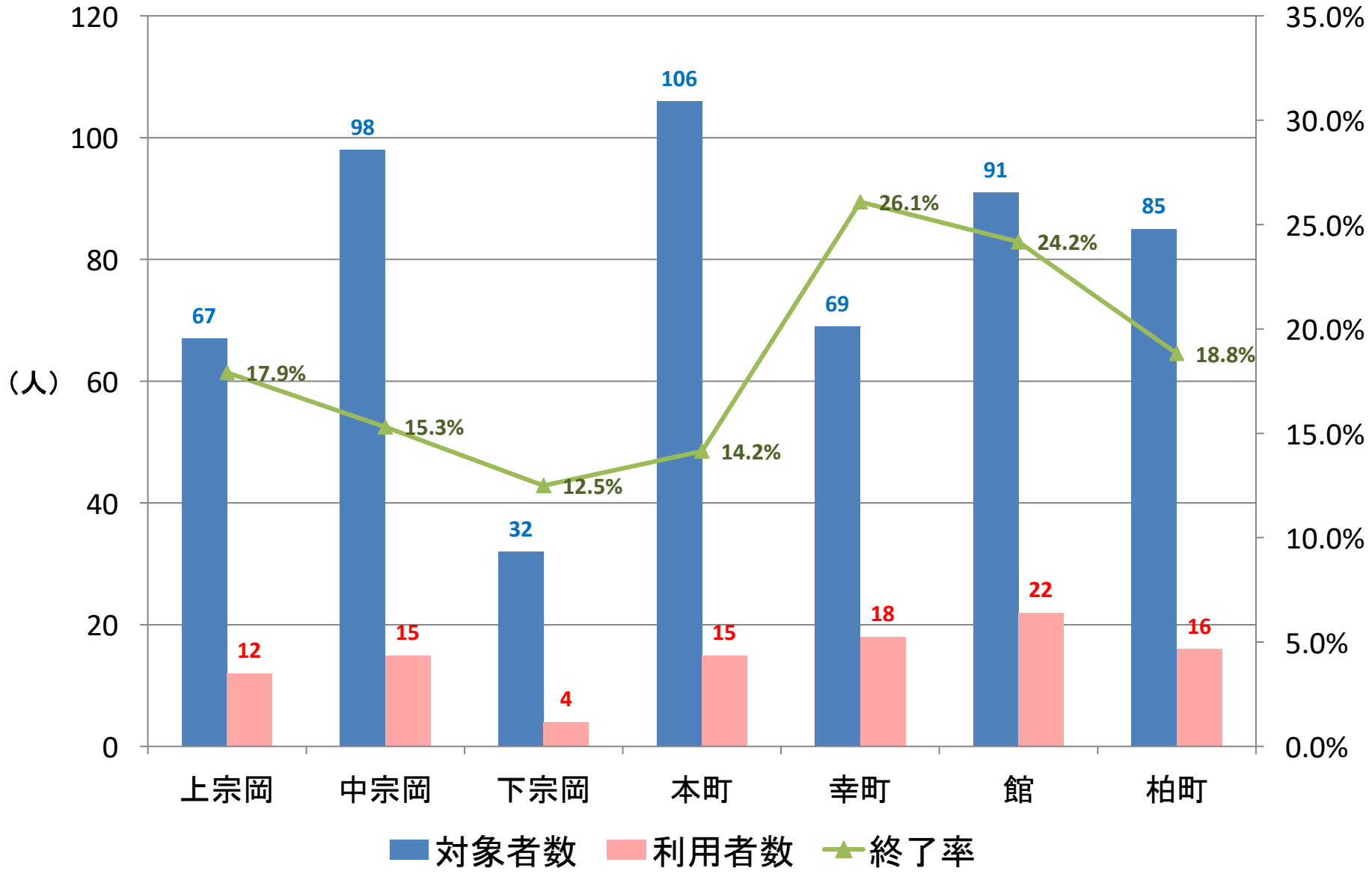
平成30年度 地区別 特定健診受診率



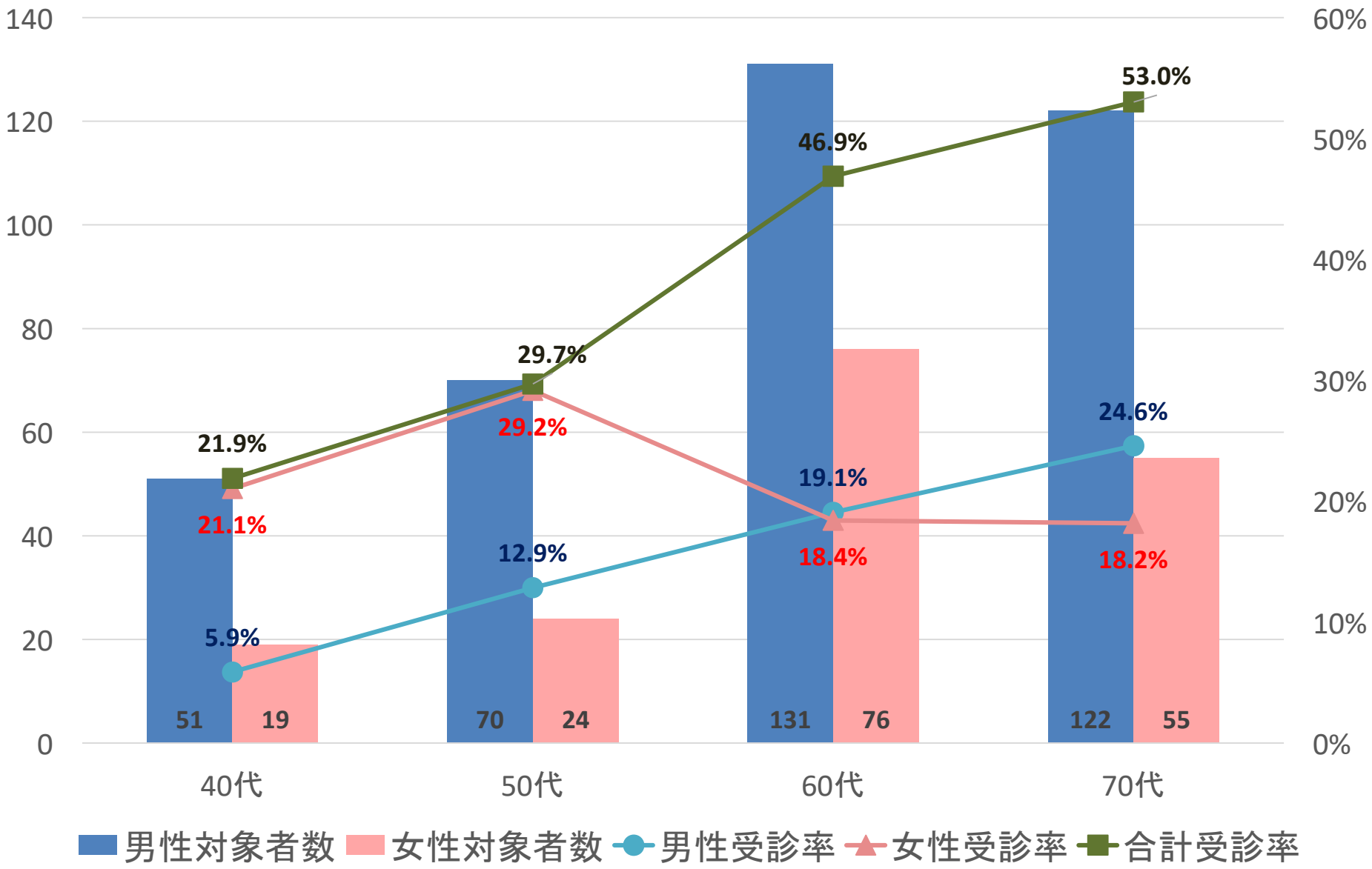
平成30年度男女別・年齢別 特定健診受診率



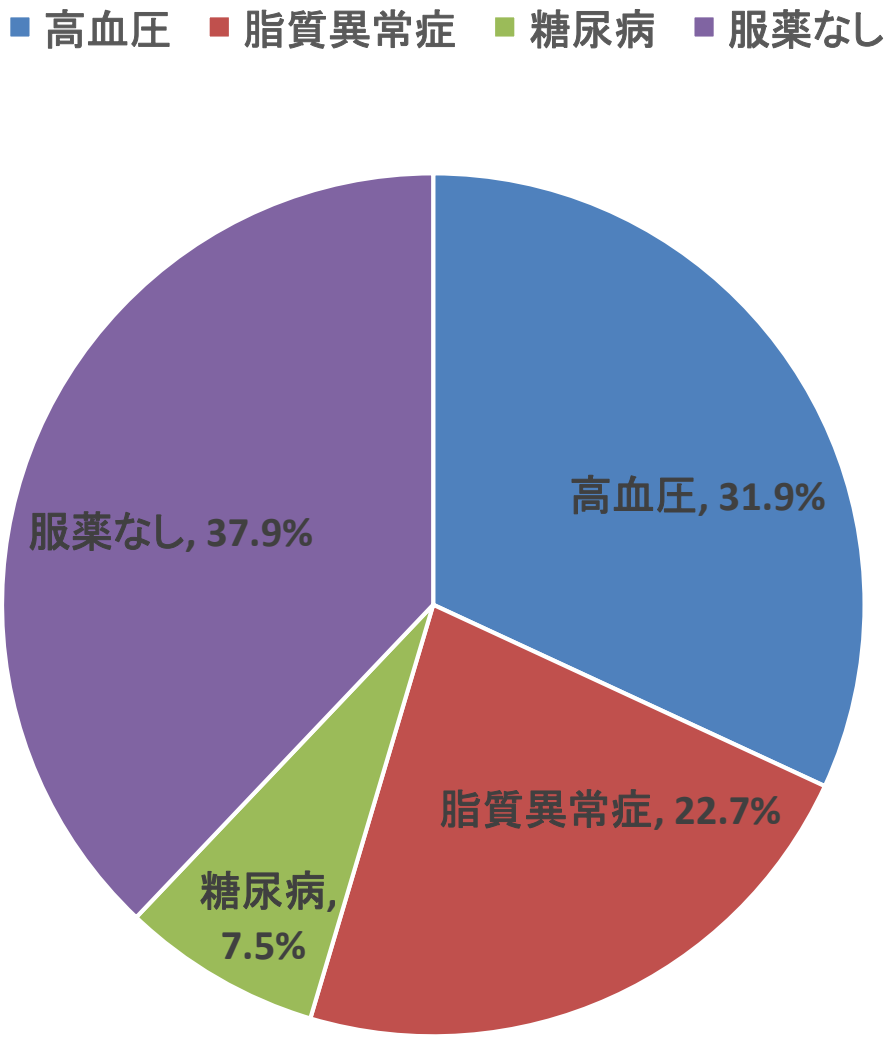
平成30年度特定保健指導 地区別の終了率



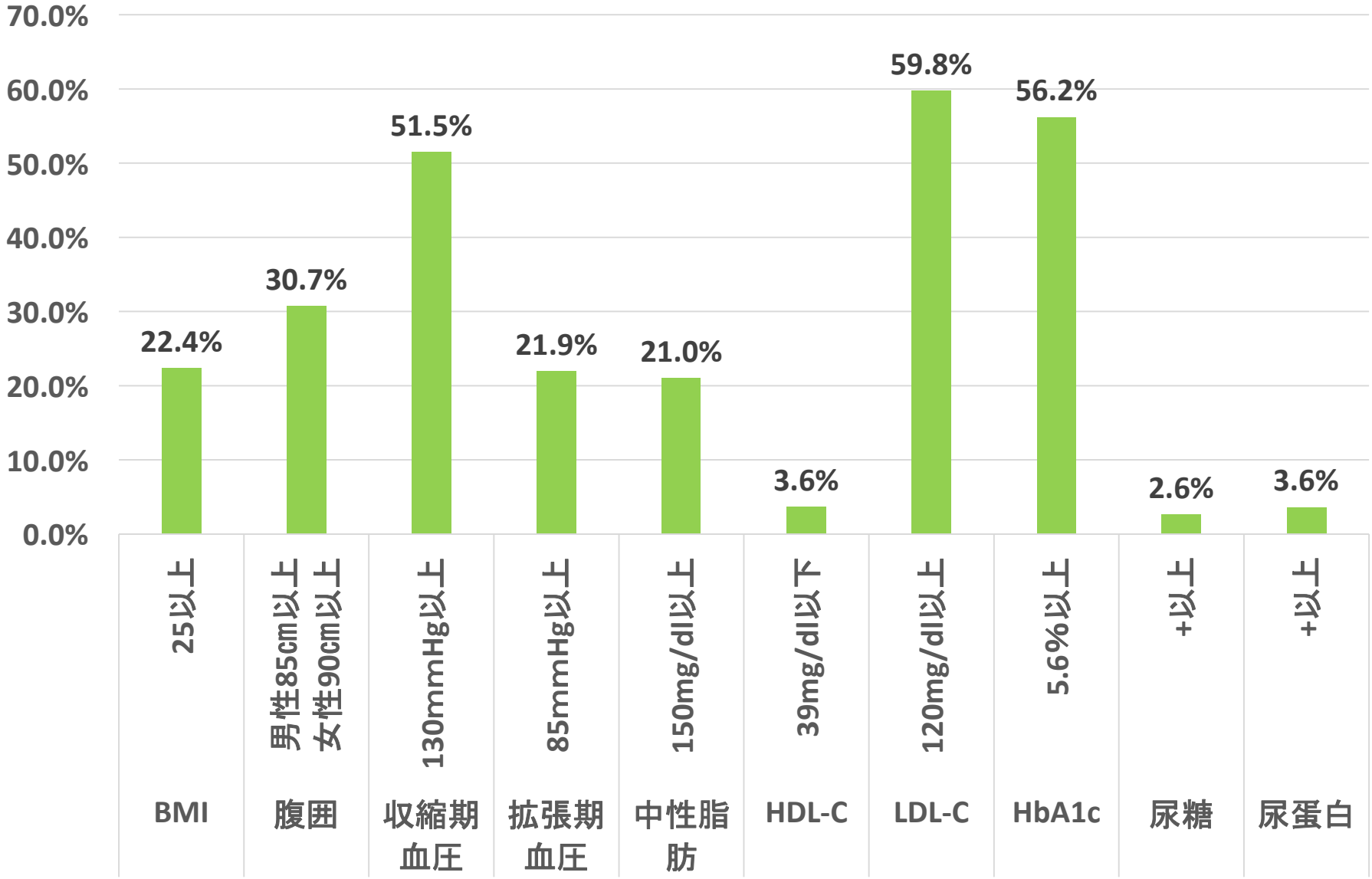
平成30年度 男女別・年代別 特定保健指導終了率



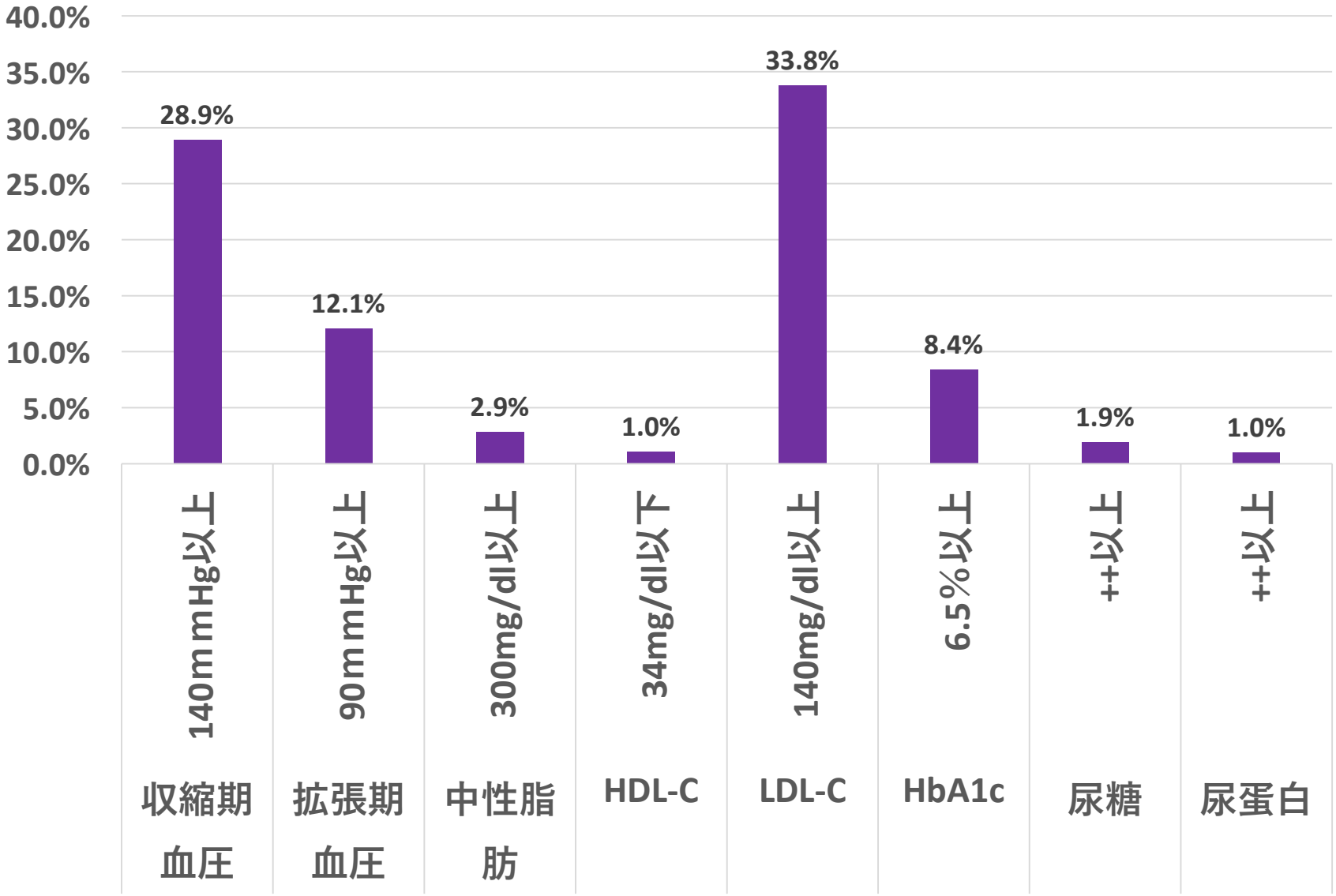
質問票 服薬の状況（全体）



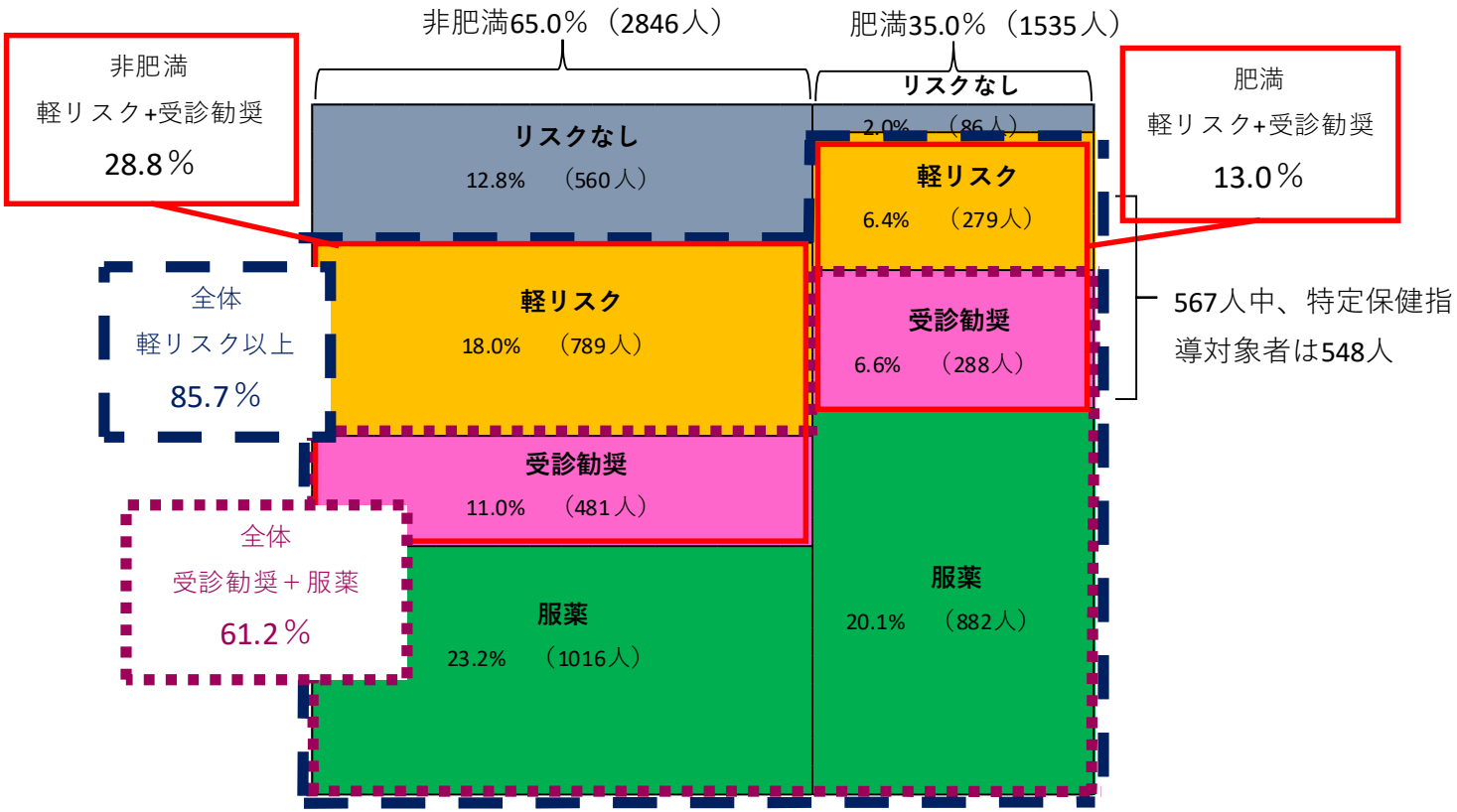
保健指導判定値以上の割合



受診勧奨値以上の割合


40.0%
35.0%
30.0%
25.0%
20.0%
15.0%
10.0%
5.0%
0.0%
28.9%
12.1%
2.9%
1.0%
33.8%
8.4%
1.9%
1.0%
140mmHg以上
90mmHg以上
300mg/dl以上
34mg/dl以下
140mg/dl以上
6.5%以上
++以上
++以上
収縮期血圧
拡張期血圧
中性脂肪
HDL-C
LDL-C
HbA1c
尿糖
尿蛋白

肥満・非肥満別に見たリスク保有状況



受診者数：4,381人

平成30年度特定健診の結果より、血圧・血糖・脂質の軽リスク以上（受診勧奨・服薬を含む）の割合は受診者全体の85．7％と大きな割合を占めており、前年度と同程度の結果となっています。
肥満・非肥満で分けてリスクの保有状況を分析したところ、肥満で軽リスク・受診勧奨に該当する人は全体の13．0％であり、大部分が特定保健指導の対象者となっています。その一方で、非肥満で軽リスク・受診勧奨に該当する人が全体の約29．0％を占めており、このリスク群は特定保健指導の対象者となりません。非肥満のリスク群も含めたリスク保有者に対し、適切に保健事業を実施していく必要があります。